

細る基礎科学予算

西原、公明賀、日本銀行の所、國庫庫主院だらう
一派は大慶拡を冠んでゐる。後藤選で、田川選は田
中選をTOP（国内総生産）の統計上（約1・2兆
円）を田川選に譲り、公明選が勝ちました。國庫庫主院
といふものは、経済政策の現場ではないのよな感想が生じ
るのでしょか。

卷之三

る「破壊地政監能た」(即ち
監能力)を發揮せしめ、其の上
に語じてある。

卷之三

「開拓地の政治的立場を取れ
政治家はついてて調査した
際、2度目の印象は『開拓地
は』これが本筋を使ひて
この辺の特徴をほんとうにあらわす
だが今は井然と整のまゝ
やうなのは、國の科學
政策などについて調査・発
陳するに適しておるか」

附錄卷之二

卷之三

民商用

木英介代
室の櫻

櫻木さんが驚かすのみ

八
卷

卷之三

思辨集

卷之三

アーチ

「おなじく、前記
おな政院は前のあることなり
てごあわせ」

卷之三

クライナ修路を口実に、軍事費拡大に加えて、歴代政権が基本にしてきた「軍事防衛」を放棄するなどといふ切符を差すべきだと提議するが、日本政府はそれを嫌がる。田本義徳は、研究が科学者の意図を離れて軍事駆使されないように、その可能性がある研究の発展を阻むべきだと主張する。

軍事研究費の“毒”

して
います。

「なまこあわせ」

合に発明を非公開とする

「大学などにデュアルユース研究を行わせ、積極的

秘密特許

ています。

「国際技術に利用したこと
による感想を感じます」と櫻
木さん。「科学研究の環境
では、研究費が研究者個人
の中、経済活動と科学技術研
究を国家安全保障の柱とす
る事で拡大が呼ばれる

にためらつてしまふ。研究費の枯渇を理由に手を使はず、研究者は多くなると思います。そもそもデュアルコードは反対だ。畢竟に設立法人が研究費を出し、研究の推進も面倒だ。国家安全保障法」が5月11日に成立しました(日本共産は反対)。畢竟に設立法人が研究費を出し、研究の推進も面倒だ。国家安全保障法」が5月11日に成立しました(日本共産は反対)。畢竟に設立法人が研究費を出し、研究の推進も面倒だ。安全を損なつて判断した。昆生して、開拓研究などと開拓でなく、

2022年版防衛白書では、民生技術の積極的な活用として、防衛装備庁と国立研究開発法人等の研究機関との間で研究協力や技術情報の交換などを積極的に実施していることな

「國の安全保障に觸わる」という理由から、特定の人に渡った日本人の科学研究者や、外国人留学生に対する疑いがかけられる懸念をあります。秘密性が高い研究が進めば、基礎研究や利害のある研究の公開性が侵される恐れもあります。

らがかもしだせん

る研究テーマを導入する。日本の科学研究のあり方や学の自治・自立性がめがけられる一方で、「専門家たち」を眞面目に絶えず攻撃する。それがトップダウンで決まる。体制が一気につぶされてしまうのではないかと櫻木さんは指摘します。「大学側の観点からも正義感がない」と。この観点からも正義感がないのです。用事研究や軍事研究が期待される「ユーティリティ」への追求より復讐心、密研究の拡大や研究者への引止めが強くなっています。科学研究の現場はねじ曲げてしまっています。